



MATSDO まつど NO.170 社協だより



発行 社会福祉法人松戸市社会福祉協議会 〒271-0094 松戸市上矢切299-1 (総合福祉会館内) ☎047(368)0503 FAX 047(368)0203 編集 広報宣伝委員会

「ボランティア」はじめませんか!

「ボランティアをはじめたい」「誰かの役に立ちたい」と思うことがボランティアの第一歩です。まずは自分の身近で気づいたことや興味を持ったことから始めてみませんか。

ボランティアセンターでは「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティアをお願いしたい人」をつなげる仕事をしています。

ボランティア活動をサポートします

「ボランティアをしたくても何から始めたらいいのかわからない」という皆さん。ボランティアセンターでは皆さんの活動をサポートします。お気軽にご相談ください。下記の3つが整理されているとスムーズに対応できます。

- ①どんな活動をしたいのか、どんな活動ならできるのか
高齢者と関わりたい 子どもが好き 仲間がほしい など
- ②資格、特技、趣味 など
教員免許あり 歌が得意 ガーデニングが好き など
- ③活動の時間や曜日・頻度
仕事が休みの日 週1回できる 昼間は空いている など

地域環境ボランティア



幸谷にある関さんの森で保全活動のお手伝いをしました。この日は雑草の三和土作りのための土を混ぜました。力仕事ですが楽しいです。森の見学もさせてもらい、自然を守る難しさも教えてもらいました。

切手整理ボランティア



収集した使用済切手を整えて換金し、福祉活動に役立てる切手整理ボランティアに参加しました。整理の仕方について時々迷うこともありますがいろんな人とお話をしながら楽しく作業しました。

ボランティア登録・保険に加入しよう

ボランティア活動をしたいと思ったら、まずはボランティア登録をしましょう。登録料はかかりません。皆さんの希望に沿ったボランティアの情報やイベント・研修会のお知らせが届きます。

また皆さんが安心して活動するため、ボランティア活動保険の加入をお願いしています。(年350円~)ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償責任を補償する保険です。

こんなときに備えます!



活動中に転倒してケガをした 誤ってケガをさせてしまった など

現在ボランティア
をしている人へ

ボランティア登録・保険加入の更新

令和3年度中に手続きをしているボランティア登録・ボランティア活動保険は3月31日で終了します。新年度に向けて更新手続きが必要です。対象者には更新手続き会の案内を郵送します。

活動保険パンフレットは松戸市社協・市内15地区社協窓口に3月ごろ設置します。

その他最新情報については、ホームページでお知らせします。

【申込・問合せ】 松戸市社協 ボランティアセンター ☎047(362)5963



社会福祉法人
松戸市社会福祉協議会
会長 文入 加代子

また、市内十五地区社会福祉協議会の活動が徐々に再開されています。地域の人たると親睦を深め、お互に支え合い助け合える関係を築きつかけとなれば大変うれしい限りであります。

本年も本会は、地域福祉を推進してまいりますので、ご協力お願い申し上げます。最後になりますが、皆さまの益々のご健勝をご活躍を祈念し、年頭のご挨拶いたします。

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと、お喜び申しあげます。また、日頃より本会への温かいご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、地域活動やボランティア活動を見合させていた方も少なからずいらっしゃるのではないかと思うか。

地域社会の在り方が大きく変化する中、本会では新しいイベントの形として、昨年地域福祉フォーラムを会場参加とオンラインを組み合わせて開催するなど、模索しながら事業の推進に努めています。

新年を迎えて

まつど社協だよりは、町会・自治会を通じて市内全戸配布しています。

まっころん ふれあいまち歩き



第7回『小金地区』

松戸市社協のマスコットキャラクター「まっころん」がまちを歩いて、地域のみんなとふれあいます。
今回は「本土寺」や「東禅寺」、「大谷口歴史公園」など由緒ある名所の多い小金地区に出かけてみました。親切な人たちにまちのことを教えてもらったようです。



あじさいサロンで輪投げを楽しむ高齢者



結婚50周年記念祝賀会 落語鑑賞

つながりを絶やさない活動を

小金地区社会福祉協議会

小金地区社会福祉協議会は小金市民センターの中に事務所があります。コロナ禍で制限を余儀なくされている事業もありますが、そのような中でも工夫を凝らし活動を続けています。今回は小金地区社協の小野会長にお話を伺いました。



小野会長

小金地区社会福祉協議会はどんなところなの?
6つの事業部、内容別に11グループに分かれて活動しており、約100名のボランティアで支えられています。乳幼児とその保護者へは「子育て支援・かるがも」、高齢者へは「あじさいサロン」や「ふれあい会食会」、認知症の人を含む「街カフェ」などがあります。子育て、高齢者、障がいのある人、それぞれに対して情報共有をはかる「福祉懇談会」は特徴的といえるかもしれません。



小野会長

コロナ禍での活動はどんなことをしているの?

新型コロナの影響で、活動内容は大きく変わりました。「結婚50周年記念祝賀会」は記念写真の撮影や余興として日本舞踊、落語の鑑賞を行い、コロナ禍の工夫として会食の代わりにお弁当を配布し、時間を短縮して実施しました。「福祉懇談会」はZoomを利用してオンラインで行いました。「ふれあい会食会」は会食の代わりにDVD観賞をしました。距離を保ちながら、あるいはオンラインを利用しながら、ふれあう機会をできるだけ絶やさないことを心掛けています。

【問合せ】 松戸市小金きよしヶ丘3-1-1 小金市民センター内 ☎047(343)8690 FAX047(710)3141
【開所時間】 9:30~16:30 休土日祝第4月

また来たくなる居場所を

元気サロンニツ木

幸谷小学校のすぐそばにあるアパートの一室、ニツ木第二町会の事務所の中から、何やら賑やかな声がします。こちらで活動している「元気サロンニツ木」のスタッフが優しく迎え入れてくれました。

**ここではどんな活動をしているの?**

スタッフ 「元気サロンニツ木」では第2~4木曜日と第3・4月曜日の月5回、いろいろな催しをしています。木曜日はお花見や盆踊りなど季節の行事をしたり、地域住民のなかから煎茶道や講談師の先生に来てもらいイベントを開催したり、他には映画鑑賞などもします。月曜日は健康麻雀やラミーキューブゲームをみんなで楽しんでいます。高齢者向けのイベントが多いですが、学童の子どもたちとカレーパーティなどもしています。

**とっても楽しそうなところだね!**

スタッフ はい。皆さんとても楽しんでくれていて、帰るときは「また次ね!」と参加者同士で声をかけっています。ここはそうしたあたたかみのあるつながりがあり、スタッフも参加者の一人としてともに楽しめることがうれしいですね。現在はコロナの影響で感染対策を徹底したうえで第3木曜日にゲームのみの開催です。感染の心配がなくなったら一人でふらっときても参加できるので、ぜひいらしてみてくださいね。

【問合せ】 代表 武石 ☎047(344)6618

みんなで食べて笑顔になろう!

小金ほのぼの食堂の会

小金小学校の前を通りかかると、旧幼稚園舎の方から子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきました。ここは「小金ほのぼの食堂の会」。誰でも参加できる地域の多世代食堂です。代表の安達さんにお話を伺いました。

**ここにはいろいろな人が来るんだね!**

安達さん はい。子どもから高齢者、障がいのある人、誰でも歓迎です。月2回、地域の小学校や市民センターなどで開催しています。みんなで食事をするほか、そば打ちやBBQなどさまざまなイベントも行います。

**コロナ禍ではどんな活動をしているの?**

安達さん 食事はビュッフェ形式からお弁当配布に変更して、他にも困窮者へのマスクや食材の無償配布など、コロナ禍で活動頻度は減ってしまいましたが、できることをやっています。

**工夫して活動しているんだね!やりがいを感じるのはどんなとき?**

安達さん 小金ほのぼの食堂の会は、さまざまな人に協力していただいて活動しています。食堂を通じて、こころのやすらぎや生きがいを感じてもらえるような、みんなの笑顔を願う会です。参加者だけでなく、運営側で協力してくださっている方も、そこで出逢うみんなに笑顔になってほしいという想いがあります。生活に困窮していたり、精神的に不安を抱えているなどさまざまな人がいらっしゃいますが、食堂の活動を通じて笑顔と出逢えたとき、そして「食堂があってよかった」といっていただけたときに、やりがいを感じます。



【問合せ】 代表 安達 ☎080(6585)1568

寄付ありがとうございます (9月1日~11月30日) (敬称略)

寄付金(95,000円)

一般財団法人慈悲の会、村田耶恵子、福祉レク・楽楽クラブ松戸、妙見寺、匿名3名

使用済み切手

内田陽子、多田洋一郎、スミレ漢方薬局、恩田忠治、イサニ友子、松戸市教育財務課、松戸市国民健康保険課、奥山隆憲、和田淳、明治安田生命保険相互会社、松川正、明第1地区社会福祉協議会、小金の緑と文化財を守る会、菅原永子、河南環境美化の会、高木厚人、つばさの会、稲葉あい子、福留ハム関東営業部、特別養護老人ホームマーシーヒル、鈴木直美、中島律子、三寿会、小板橋病院、新松戸名倉接骨院、上村啓子、松戸市市民自治課、9丁目わかば会、松戸あんしんサポート、武田節子、根本綱枝、竜口春代、竜口まゆみ、佐藤とし子、嘉数義克、和田美恵子、北松戸町会、佐野トモ、山下リツ、家富毅、吉野光子、根元瑞枝、大渕守彦、上本郷友の会、山本住宅、明治安田生命保険相互会社柏中央営業所、柴谷みちこ、白岩伸夫、牧の原団地二街区住宅自治会、加藤睦、會田清、ワイド、和良比サヨ、長島紀子、田巻洋子、五香新町香新クラブ、田中光枝、明第2西地域包括支援センター、六ニシニアクラブ、清水輝雄、高木弘良、添田史枝、永崎壽彦、大川恵子、桜井則子、

【広告】

暮らし相談会

相続手続 遺言書作成 遺言執行代行 終活支援 成年後見

相談料：無料【予約制】

会場：稔台市民センター
(松戸市稔台7丁目1-5)
みのり台駅(新京成線) 徒歩2分

令和4年1月29日(土)
9:30~12:30 [本館1F第4会議室]

来場時にはマスクをご着用ください。また、発熱等の休調不良がある方は入場をお断りする場合があります。

行政書士、司法書士、税理士等の専門家がサポートするから安心!

お問い合わせ(平日9時~18時)
03-5284-8041

一般社団法人えがお
http://www.e-gao-1010.org TEL00-0022 東京都足立区柳原2-12-5 キマイラビル203

あなたの
大切な人は
だれですか。

株式会社 山田印刷

まつど社協だよりの制作・印刷、
発送業務で協力させて頂いてます。

Heartful Printing

本社 / 〒270-2254 千葉県松戸市河原塚234-2-601
営業所 / 〒270-2253 千葉県松戸市白喜5丁目14-1
TEL 047(389)4784 FAX 047(389)3874

まっころん♥ふれあいまち歩きは次号お休みです。

介護支援ボランティアはじめませんか

65歳以上の高齢者が社会参加と健康増進を目的として行うボランティア制度です。松戸市から指定を受けた高齢者施設・障がい者施設・放課後児童クラブなどで活動すると最大5,000円分のポイントがもらえます。貯めたポイントは、交付金または障がい者施設の生産品と交換することができます。

下記の介護支援ボランティア登録説明会(いずれか1日)に参加して登録することが必要です。



【登録説明会日程】

日 時	会 場
2月8日(火)13:30～14:30	小金原市民センター 会議室
3月15日(火)13:30～14:30	明市民センター 会議室

【持 物】筆記用具

【対 象】松戸市在住で65歳以上の人

【申 込】松戸市社協ボランティア推進課 ☎047(362)5963

在宅生活を支えあい ふれあいサービス協力会員募集

“膝や腰が痛くて買い物に困っている” “病院と一緒に付き添ってほしい” ふれあいサービスはこのように家事や通院でお困りの人にボランティア(協力会員)を派遣し在宅生活を支える仕組みです。

協力会員は活動内容や時間に応じた謝礼金を受け取ることができます。活動するには下記の基礎研修を受講していただきます。

【日 時】2月15日(火)、17日(木)、22日(火)いずれも9:30～16:30

【会 場】松戸市社会福祉協議会 第1・2ボランティア室

【持 物】筆記用具・お弁当・登録料1,000円

【申 込】松戸市社協ふれあいサービス ☎047(368)2941

無料職業紹介事業

生活に困っている、余暇を活かしたいなど仕事を探している人の相談に応じます。本事業は企業からの依頼やハローワークのデータをもとに就労あつせんを行っています。お気軽にお問合せください。



【開設場所】松戸市役所

本館1階(無料職業紹介所):65歳以上 ☎047(365)4712
本館3階(松戸市自立相談支援センター):64歳以下 ☎047(366)0077

【開 所 日】月～金曜日(祝日を除く) 9:00～17:00(12:15～13:00を除く)

要申込

松戸市福祉大会開催

日頃の活動に感謝をこめて

松戸市の地域福祉の推進に貢献された方々の功績をたたえるため「第39回松戸市福祉大会」を開催します。なお、詳細につきましてはホームページをご確認ください。

【日 時】3月5日(土)13:00～16:00(予定)



【会 場】松戸市民会館大ホール

【内 容】第1部表彰状感謝状贈呈式、第2部記念イベント
*手話通訳・要約筆記あり

【参加費】無料

【申込・問合せ】松戸市社協 管理課 ☎047(368)0928

【広 告】

24時間365日みなさまの健康を応援します

■受付時間 (診療科目によって異なります)

午前	午前8時00分～午前11時30分
午後	午後2時00分～午後 3時30分
夕診	午後4時30分～午後 6時30分

休診日:土曜日午後・日曜日・祝日

診療科目:内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、腫瘍内科
糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、疼痛緩和内科、外科、呼吸器外科
心臓血管外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科
形成外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科
リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、臨床検査科
救急科、歯科・歯科口腔外科、麻酔科(關根一人)

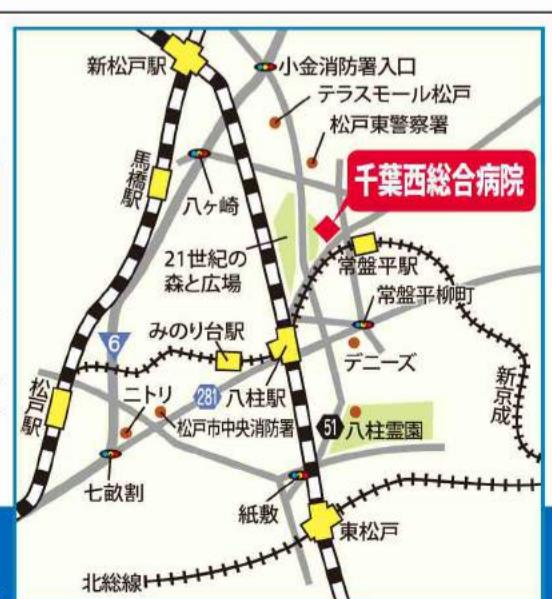
急患は
24時間365日
いつでも受付します



千葉西総合病院

新京成 常盤平駅 北口徒歩8分

〒270-2251 松戸市金ヶ作107-1 TEL.047-384-8111 FAX.047-384-9403



研修会・説明会などは新型コロナウイルス感染予防対策(消毒徹底、3密回避など)を実施して開催します。

介護支援ボランティア勉強会の開催報告

行方不明高齢者の支援について

令和2年の警察庁の統計によれば、認知症やその疑いがあり、行方不明になった人が全国で17,565人いました。松戸市でも認知症による徘徊(高齢者)は年々増加しています。

そこで、今年度は介護支援ボランティアを対象に認知症徘徊高齢者を支援する取り組みについての勉強会を開催しました。

まずは地域包括支援センターの職員による認知症サポーター養成講座を受けて認知症に対する理解を深めたあと、実際に声をかけるロールプレイングを行いました。

あわせて「高齢者の見守りシール」という、徘徊高齢者を安全に保護するためのサービスについて学びました。

「見守りシール」とは、松戸市が、徘徊してしまう高齢者の介護者や家族に対して配布しているQRコード付きのシールです。

そのシールを徘徊の恐れがある高齢者の衣類などに貼り、行方不明になってしまった際に、発見した人がスマートフォンなどでQRコードを読み込むと、高齢者ご家族へ連絡が入るシステムです。

次回は2月18日(金)に常盤平市民センターで開催予定です。まだ介護支援ボランティアに登録をしていない人は、2月8日(火)に行われる登録説明会に参加し登録することで、勉強会に参加できます。

これからも松戸市社会福祉協議会は、松戸市が目指す「認知症になっても安心して暮らせる街まつど」の推進を支援していきます。



○見守りシールの手続きに関する
こと
松戸市役所地域包括ケア推進課
☎047(366)7343

【動画】

松戸市高齢者の見守りシール紹介ムービー
(東邦薬品作成)



見守りシール(どこシル伝言板)が
よくわかる紹介ムービー

やさしい福祉の話(民生委員・児童委員)

ご存知ですか? 地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」

皆さんお住いの地域に、民生委員・児童委員がいるのをご存知ですか?

社会福祉推進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。

また、民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関するさまざまな相談や支援を行っています。核家族化が進み、地域社会のつながりが薄くなっている今日、子育てや介護の悩みを抱える人、障がいのある人や、

高齢者などが孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そのような中、民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めています。みなさんのご近所にもいらっしゃいますので何か困りごとがありましたらご相談ください。



【問合せ】松戸市役所 地域福祉課 ☎047(366)3019

高齢者・障がい者のための身近な相談窓口のお知らせ

お気軽にご相談ください



松戸市成年後見支援センターでは成年後見制度に関する相談を受け付け、必要に応じて制度や相談先の案内やさまざまな機関と協力して支援につなげるなどのお手伝いをしています。松戸市の中核機関として、法律・福祉などの関係機関や専門職が協力して取り組めるような体制づくりや成年後見制度をよりたくさんの人々に知ってもらうための啓発活動も行っています。今回は広報啓発活動の一環として身近な相談窓口をお知らせします。

	中央	常盤平	小金			
高齢者いきいき安心センター（地域包括支援センター）	松戸市内15か所にあり、高齢者の皆さんのが住みなれた地域で暮らすための支援をしています。					
	地区名	電話番号	地区名	電話番号	地区名	電話番号
	明第1	047-700-5881	常盤平	047-330-6150	小金	047-374-5221
	明第2西	047-382-5707	常盤平団地	047-382-6535	小金原	047-383-3111
	明第2東	047-382-6294	五香松飛台	047-385-3957	新松戸	047-346-2500
	本庁	047-363-6823	六実六高台	047-383-0100	馬橋西	047-711-9430
	矢切	047-710-6025			馬橋	047-374-5533
東部	047-330-8866					
受付時間 平日 8:30～17:00						
松戸市内3か所にあり障害福祉サービスに関することなど、さまざまな困りごとや悩みについて一緒に解決方法を考えます。						
障がい者の総合相談窓口	中央基幹相談支援センター CoCo	常盤平基幹相談支援センター ふれあい	小金基幹相談支援センター おんぶ			
	受付時間 平日8:30～19:00	受付時間 平日8:30～17:00	受付時間 平日8:30～17:00			
	電話番号: 047-308-5028	電話番号: 047-388-6225	電話番号: 047-712-2112			
	FAX: 047-366-1138	FAX: 047-388-6222	FAX: 047-712-2126			
メール: matsudo-kikan@bz04.plala.or.jp				メール: fureai-kikan@bz04.plala.or.jp	メール: kikan-kogane@matsusato.or.jp	

【問合せ】 松戸市社協 生活相談課 松戸市成年後見支援センター
☎047(710)6676 FAX047(368)0203 メール:koken@matsudo-shakyo.com 月曜日～金曜日(祝日及び年末年始は除く) 8:30～17:00

成年後見制度って何だろう? ～落語でわかりやすく学ぶ!～

令和3年度 地域福祉フォーラム
—松戸市成年後見制度普及啓発講演会— 実施報告

出演者・講師 落語家 桂ひな太郎 師匠

NPO法人成年後見センターしぐなるあいす 理事 萩原得誉氏(弁護士)

10月7日(木)に松戸市民劇場にて開催されました。今回はコロナ禍であったため会場とオンライン両方で実施し、会場で65名・オンラインで71名が参加しました。

今回は、「成年後見制度って何だろう?～落語でわかりやすく学ぶ!～」と題し、2部構成で実施しました。桂ひな太郎師匠による成年後見落語「後見爺さん」で笑いを交えながらお話をしていただいた後、師匠の進行のもと弁護士の萩原得誉氏による講演を行い、事例を用いて後見人に誰がなれるのか、利用までの流れなど成年後見制度についてわかりやすく解説いただきました。

参加者からは「落語はとても面白く成年後見制度の必要性に興味を持つことができた」「成年後見制度について知るきっかけとなった」など多くの声がありました。



編集後記

孫のパワーは凄いと思う。息子や娘が「スマホは便利だよ」と勧めても「覚えるのが大変だし、難しいからやらない」などと言って拒否しながらも、孫が「じいじとメールがしたい」「ばあばとLINEができたらうれしい」と言わされた瞬間に豹変する。「千三つ」という言葉がある。本来の意味は「嘘つき」だそうだが、飛び込み営業の世界でも「千件訪問して三件の契約をとれれば良し」とする意味合いで用いられている。人材を欲している町内会や自治会も同じだと思う。「あの人はしないだろう」「誘っても無理だ」など、勧説する側の思い込みで声を掛けずはなっからあきらめてしまっている。だが「997人に断られれば3人の仲間ができる」と信じることができれば、必ず明日につながる。

広報宣伝委員 稲垣圭二

ご自宅や入所施設で医療マッサージが受けられます

国家資格を持ったマッサージ師が、身体機能の維持・回復を目的とした施術を行います

自己負担額1割の場合
1回あたり約300～600円程度

はじめての方、まずはお試しください
無料体験マッサージ実施中!!



健康保険適用

●申請には医師の同意が必要となります

お問い合わせは
てあてホームページからどうぞ



お問い合わせ・ご相談
お申し込みは…
047-321-6211
松戸市常盤平陣屋前4-17-101 FAX 047-321-6622



対象者／麻痺・関節拘縮などがあり、寝たきり・歩行困難・歩行介助が必要な方
●てあては医療機関と同等の感染症対策を講じ、ワクチン接種及び、定期的なPCR検査を実施しております

お店のPRや人材募集の広告を出してみませんか？ 松戸市社協☎047(368)0503